

『食の国際化と食品・包装の新戦略』

～アセアン経済共同体、TPPのスタートに合わせて～

昨年、中国経済の減速が顕著になるとともに、環太平洋地域とアセアンを巡る大きな動きがあり、アジアの経済環境が大きく変化しようとしている。その一つは、6億人の新たな市場になる「アセアン経済共同体」(AEC)が昨年未だに発足したことであり、もう一つは、アセアンと東アジアの諸国を2分して昨年10月に大筋合意をしたTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)である。

アセアン経済共同体の中核は、モノ・ヒト・サービスについて域内の往来・貿易の自由化を図る取組みであり、関税の削減や安全認証の共通化、通関作業の簡素化を初め、短期滞在ビザの撤廃や出資規制の緩和など、アセアン10カ国の国境を越えた経済面での連携を強化するものである。

TPPでは、既に参加しているベトナム、マレーシア、ブルネイ、シンガポールと、新たに加わる可能性のあるフィリピン、インドネシア、タイを含めれば、アセアン主要国が全て加わることになる。日本経済は、これらの動きを積極的に利用して、そこから活力を得ていく必要がある。日本政府もこの方向で、企業のアセアンへの進出を後押ししようとしている。

アセアン域内の貿易品として重要な農産物・食品は、その流通に包装が重要な役割を果たしているが、日系のコンビニが果たす役割も年々大きくなっている。包材から見れば、加工食品に用いられるハイバリアー包材であり、青果物鮮度保持用のガス透過性包材であり、乾燥食品の防湿包装である。これらの機能性包装を利用した農産物・食品の品質向上が今後の重要な課題になると考えられる。アセアンで急速な発展を見せる日系のコンビニと、既にタイなどで定着している欧米系のスーパーと、新たにアセアンに進出しつつある日系のスーパーの製品展開と、それらを支援する日本の食品包装技術への期待と今後の発展について展望する。

開催日時	2016年6月10日(金) 9:40～16:50	【会場】
受講料	38,000円(税込) ※資料代含 *メルマガ登録者は35,000円(税込)	『あすか会議室 神田小川町』5階501会議室 101-0052 東京都千代田区神田小川町2-1-7 日本地所第7ビル

1. アセアン諸国の特徴とコンビニ・スーパーに見る日系企業の進出状況

講師	城取 博幸 氏 (有)城取フードサービス研究所 代表	9:40-11:00
プログラム	1.アセアン各国(ラオス、ブルネイ除く8カ国)のコンビニ・スーパーマーケットの現状 2.日系企業イオン、セブンイレブンの最新情報 3.アセアン諸国、インドの商品、売り方の特徴	

2. アセアン諸国の食品・包装等の特徴と進出する上での注意点

講師	石谷 孝佑 氏 一般社団法人日本食品包装協会理事長	11:00-12:20
プログラム	1.アセアン10カ国の多様性(人口構成、政治状況・宗教・言語)と経済事情等 2.アセアン諸国の華僑事情・活力と発展の可能性 3.農産物・食品を取り巻く包装技術の課題	

3. アセアン諸国における(食品用)軟包装の状況

講師	坂巻 千尋 氏 凸版印刷株式会社 経営企画本部 部長	13:20-14:20
プログラム	1.インドネシア、タイ等における包材の市場規模と、日系、グローバルコンバーター等の進出 2.包装資材に対する市場の要求と、日本向けとローカル向けの包材の現状 3.バリアー性の要求と、PVDC、ナイロン、Al等の積層包材 4.機能面からみたアセアン諸国の食の多様化 5.高度化と、インドネシアを中心としたレトルト食品等の普及・支援	

4. アセアンにおける工場設計・管理と人材育成における留意点 ～タイとインドネシアの実例を中心に～

講師	沓掛 勝則 氏 味の素パッケージング(株) 包装生産技術センター、 一般社団法人日本食品包装協会 常務理事	14:20-15:20
プログラム	1. アセアン諸国における食品マーケット事情 2. アセアンにおける包装関連のインフラの整備状況 3. 商品偽物事情 4. 食品包装工場の建設と管理	

5. アセアン諸国で期待される日本の食と包材

司会	石谷 孝佑 氏/城取 博幸 氏/坂巻 千尋 氏/沓掛 勝則 氏	15:40-16:50
プログラム	～講師全員が参加者の質問に答える～	

弊社記入欄	セミナー申込書		
セミナー名	食の国際化と食品・包装の新戦略 ～アセアン経済共同体、TPPのスタートに合わせて～		
所定の事項にご記入下さい	会社名(団体名)	TEL :	
	住所 〒	FAX :	
	E-mail :		
	部署	役職	氏名
お支払方法	(ご便宜の方法を○で囲んで下さい。) 銀行振込・その他		お支払予定 2016年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。折り返し、聴講券、会場地図、請求書を送付いたします。

(E-mailでの申し込みは re@cmcre.com)

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号

03-3291-5789